

## ●技術情報

### Q&A

---

#### [6] 作物別施用法（花き類）

---

##### Q6-5-1 花き類の連作障害対策について教えてください。

A6-5-1 ストックの黒腐病および立枯病に対し、太陽熱・石灰窒素法により被害を抑制した事例を紹介します。

表6-5-1 太陽熱・石灰窒素法によるストックの黒腐病防除  
(串本普及センター・串本町農協・和歌山県農試共同調査・1977年)

ハウス別	項目	植付本数	黒腐病発病本数
	区名		
A	蒸気消毒	3,900本	3,900本
	太陽熱・石灰窒素	6,800	400
B	蒸気消毒	700	700
	太陽熱・石灰窒素	4,000	5

備考) Aハウス: 有機物(刈草) 2,000 kg + 石灰窒素 130 kg  
Bハウス: 有機物(わら) 1,000 kg + 石灰窒素 130 kg  
ハウスの大きさ: 5m × 25m 品種: 先勝の雪、秋の紅  
定植8月下旬～10月上旬収穫10月下旬～3月下旬

【処理方法】 石灰窒素 130 kg/10a と乾燥山野草 1,000～2,000 kg を用いて、梅雨の後半から8月上旬まで、太陽熱・石灰窒素法を実施した。  
水が少ないので雨水(梅雨)を活用した。